

13. $^{99m}\text{Tc-O}_4^-$ の集積のみられた胸腺腫の一例

乗富由紀子 田原 隆 工藤 祥
 岸川 高 (佐賀医大・放)
 遠藤智代子 (同・神内)

$^{99m}\text{Tc-O}_4^-$ が腫瘍(脳腫瘍を除く)に集積する例としては、甲状腺腫、唾液腺 Warthin 腫瘍がよく知られている。今回われわれは、手術によって確認された重症筋無力症に合併した胸腺腫に、 $^{99m}\text{Tc-O}_4^-$ の集積のみられた一例を経験したので報告する。

症例は48歳女性。主訴は右眼瞼下垂、抗アセチルコリン抗体高値により重症筋無力症と診断された。胸部 CT 検査にて前縦隔腫瘍を認め、胸腺腫の合併を疑われた。また、触診上軽度の甲状腺腫大があり、抗マイクロゾーム抗体高値であったため、橋本病を疑い、 $^{99m}\text{Tc-O}_4^-$ シンチグラフィを施行した。軽度の甲状腺腫大に加え、前縦隔腫瘍にも集積が認められた。シンチグラフィ所見上、intrathoracic goiter との鑑別が必要と思われた。

14. 各種辜丸疾患に対する辜丸シンチグラフィ

柴 徹 星 博昭 大西 隆
 陣之内正史 二見 繁美 長町 茂樹
 渡邊 克司 (宮崎医大・放)

辜丸シンチグラフィは、Acute scrotum において緊急手術の適応である辜丸捻転症と急性副辜丸炎との鑑別に有用であるとされている。今回、われわれは過去6年間に当院で辜丸シンチグラフィが施行され、確定診断の得られた辜丸捻転症9例、急性副辜丸炎5例、合計14症

例について臨床的検討を行った。方法は $^{99m}\text{TcO}_4^-$ 、370 MBq を急速静注し、直後より80秒までダイナミックスキャン、その後スタティックを撮影した。用いたカメラは GE 社製 MaxiCamera 400T である。結果、辜丸捻転症9例中8例に集積低下を認め、急性副辜丸炎5例中では集積低下は1例も認められなかった。辜丸捻転症に対する敏感度は88%、特異度は100%と Acute scrotum の鑑別に有用であった。

15. び慢性骨転移を呈した IIc 型早期胃癌の一例

日高 敏 陣之内正史 星 博昭
 大西 隆 二見 繁美 渡邊 克司
 (宮崎医大・放)
 山田 学 岩村 威志 瀬戸口敏明
 (同・一外)
 楠原 敏幸 (楠原胃腸科病院)

今回、早期にび慢性骨転移をきたした胃体部前壁の早期胃癌を経験したので報告した。症例は50歳男性。上部消化管造影、胃内視鏡検査で胃体部前壁の IIc 型胃癌、組織型は印環細胞癌と診断された。左鎖骨上窩リンパ節腫大があり、他の悪性疾患も疑われ、ガリウムシンチ、骨シンチを施行した。ガリウムシンチでは、骨髄への集積を認め、骨シンチでは、いわゆる Beautiful bone scan を呈した。化学療法を施行したが、効果なく、3か月後に死亡。剖検では、骨髄は印環細胞で置換されており、骨梁は過形成を認め、胃原発巣は深遠度 sm の早期胃癌であった。